

大日本史料

(東京帝国大学史料学
史料編纂会)

7-0284

0009

史料大
史料大

次官

明治四十年三月廿五日發 書記錄録

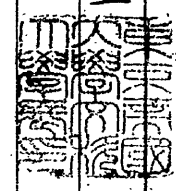
史第一三二端

一英、米、佛、露、蘭及日清國ノ舊條約本書ニ國
書委任狀ノ類

右文書ハ本學史料編纂部ニ於テ編纂出版中ノ
大日本史料ノ參考ニ資シ度候ニ付御手教暫時
御貸付相成候様致度候此段及御依頼候也
明治四十年三月廿三日

東京帝國大學

文科大學長文學博士坪井九馬三



外務省記録課長大前退藏殿

明治四十年三月廿八日

追テ本文々書借用ノ節ハ證書携乃帶使ノ者差出

史料編纂部

候ニ付御差支無之日時御示シニ豫リ度候此段
申添候也

次官

明治四十年三月廿五日移書

主計記録編纂

受第 四三二四 號

お答より、口健其のあはれと上げます
また文科大學より借印の本を下さりま
したを省の所蔵に係り、英、米、佛、露、
蘭及清國の旧案約本を云々、國書委任
状の取は除て本館所蔵、市村後麻呂
氏より送られて置きました、其の四月初
旬に届きます、才五回展覧會に陳列
はなすので、先づ此の準備等の都合と
あり、此のひと致ひます、右の依頼は、
まことに

明治四十年三月廿五日

明治四十年三月廿八日記録編纂

史料編纂科

三上 冬次

大東 通志 敬

文書課長

明治四十年三月二十九日

23

浄書部 杉原

管

明治 三十八年 三月 廿八日

口發通

主様

急

記録係長

送第一八號

東京帝國大學

珍田次郎

文科大學長文學博士坪井九馬三 殿

舊條約書類貸与之件

明治四十年四月一日

外務省

本月二十三日付史第三三號ヲ以テ大日本史料

、舊條約書類之度告ヲ以テ借用戸部省依頼ニ趣

了取即ニ銘テハ外務省記録ニ通及シ貸与スル

条用済スルニ至ル迄返付スル事度付互回

答書申進也

此而外打合致シ度候者之點目前以テ史料

編纂掛員當省、所派遣員在任中是也

條約書

英國之部

- 一、安政五年條約（江戸條約）
批准條約交換證書
壹冊
- 二、文久二年倫敦約定
壹綴
- 三、改稅約書及運上目録規則
壹綴

米國之部

- 一、嘉永七年條約（ハルバー條約）
書交換證書
壹通
- 二、安政五年條約（江戸條約）
壹冊
- 三、改稅約書輸入稅目規則
壹冊

外務省

佛國之部

- 一、安政五年批准條約（舊條約）
批准條約交換證書
壹冊
- 二、安政五年條約書中第七條第九條
二付說明書
壹綴
- 三、改稅約書及運上目録規則
壹綴

露國之部

- 一、安政元年批准條約（下田條約）
貳冊

清國之部

- 一、明治四年批准條約
貳冊

國書

英國之部

一、慶應元年 全權公使 ハリス、スミス、ハークス氏ルゼンボルト、
アルコックニ代リ就任ノ件 壹通

米國之部

一、文久元年 日本開港延期ノ儀領承迄公使テハリス
氏ヨリ意見陳述致スヘク件 壹通
二、文久元年 辦理公使 トウセン、ドハリス氏歸國ノ件 壹通
附譯文

三、文久元年 ロベルト、プライン氏ヲ辦理公使ニ任スル件 壹通
附譯文

外務省

四、慶應二年 ロベルト、フラン、フルケンボルク氏ヲ辦理公
使ニ任スル件 壹通

佛國之部

一、萬延元年 總領事 ジュケスマ、ドベルクル氏ヲ代理
公使ニ任スル件 壹通
二、文久元年 ジュケスマ、ドベルクル氏全權公使ニ昇進
ノ件 壹通
附譯文

三、文久三年 全權公使 レラン、ロシエス、氏ベルクル氏ニ
代リ就任ノ件 壹通

四、慶應三年 徳川慶喜將軍宣下ノ祝詞 壹通
附外務宰相ヨリノ添書

露國之部

一慶應三年小出大和守携帶ノ國書三答札ノ件

壹通

荷蘭國之部

一文久二年兵庫開港延期承諾ノ件
附譯文

壹通

外務省

委任狀

朱國之部

一、安政元年 條約爲取替アダムス氏へ委任狀 壹通
二、萬延元年 日本使節ヲ接待、タメニホシト氏委任狀 壹通
附譯文

蘭國之部

一、文久三年 オルズブルク氏ニ與ヘタル總領事兼代理公使委任狀 壹通

外務省

送第ニハ号

帝立大学より借用証明

治四十五年五月十五日現在返戻

三白返却ス



外務省

明治四十一年五月九日接覽

主管記録課

史第一三七號

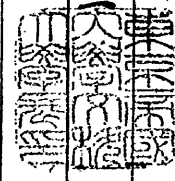
受領 八二〇〇 號

貴省御所藏ノ續通信全覽類輯ノ内左記ノ
書類ハ本學史料編纂掛ニ於テ編纂出版中
ノ大日本史料ノ参考上入用ニ候間乍御手教暫
時御貸付相成候様致度此段及御依願候也
明治四十一年五月八日

文學編

東京帝國大學

文科大學長文學博士坪井九馬三



外務省

記録課長大前退藏殿

追テ本文書類借用ノ節ハ證書携帶使ノ者
差出候ニ付御差支無之日時御回示ニ預リ度

明治四十一年五月十二日

史料編纂掛

候此段申添候也

一米使ヘルリ初テ渡来浦賀栗濱ニ於テ圖書
進呈一件 拾貳冊

一米使彼理再渡来於横濱初條約一件 七冊

一米彼理條約附録再議一件 四冊

一米英露露蘭四ヶ國通信諸約一件 壹冊

一米魯國條約一件 四冊

一米舊記類纂書類目錄 壹冊

以上計廿九冊

文書課長

明治四十一年五月十二日接受

明治四十一年五月十二日

日 起 草 手 家
日 發 遣

主任

文書課長

送第七五號

東京市立文庫

記録課長

久松義典博士が、明治三十九年三月、

東京市立文庫に、全覽中（類書）を

寄附した。その資料は、明治三十九年三月、

外部事務課に、明治三十九年三月、

外部事務

七、八、九、十、十一月、十二月、

一月、二月、三月、四月、五月、六月、

七月、八月、九月、十月、十一月、十二月、

一月、二月、三月、四月、五月、六月、

史料大
纂掛

史第一六一號

客年五月中送第廿五號ヲ以テ御貸付相
成候御所蔵ノ書類中左記ノ分壹点ハ入
用相濟候ニ付返進致候間御檢収相成度
候此段申進候也
明治四十二年五月十九日

東京帝國大學文科大學
史料編纂掛
學史科
纂掛

外務省記錄御中

追テ豫テ差出置キ候借用証書ハ合証
ニ付乍御手數領收証御遣ニ相成度候此
四十二年五月廿日記錄編纂掛受

段申添候也

史料編纂掛

一舊記類纂書類目錄

壹冊

以上

淨書
校正
淨原
島

明治甲子五月十九

明治四十一年五月十九日

外務省記録課

東京帝國大學
史料編纂部
中

龍傳頌，付

本年五月廿五日
 貴編覽
 一、及貴館
 在、記
 方、記
 方、記

四十一年五月廿日記錄編纂接受

外 醫 金 鑑

正、修、治、其、所、由、也。

一
著
記
類
皆
亦
書
類
自
解
卷
一

纂掛

史料編纂掛 七二三

貴省御所藏ノ米使彼理再渡來於橫濱
初條約一件等永々借用致シ深謝ノ至リニ
存候右ノ中左記二点ハ入用相濟候ニ付返進
致候間御檢收相成度候又別記魯國條約
一件外二点ハ未ダ入用相濟不申候間尚暫時
御貸付置相成候様致度候此段御挨拶旁
御依頼申候也

大正四年十二月十五日

東京帝國大學文科大學科大

史料編纂掛 學史料

外務省記録課御中

追テ御手数教ノ至リナガラ領收書御遣ハシ相

史料編纂掛

成度候「米使」ペリ初テ渡來浦賀栗濱ニ於テ
國書進呈一件「十二冊」ハ維新史料編纂事務
局「貸付可致旨中村編纂官」ハ電話ヲ以テ
御申越ノ次第モ有之候故便宜本掛ヨリ直
接全局「相廻」別紙借用証書徴收致
置候間用事相濟候上ハ該局ヨリ貴省「
返進可致旨」有之候此段申添候也

記

一米使彼理再渡來於橫濱初條約一件 計七冊
一米使「ペリ」初テ渡來浦賀栗濱ニ於テ

國書進呈一件 計十二冊

以上合計十九冊

付史料編纂掛
御所藏ノ米使
初條約一件等
永々借用致シ
深謝ノ至リニ
存候右ノ中
左記二点ハ
入用相濟候
ニ付返進
致候間御
檢收相成
度候又別
記魯國條
約一件外
二点ハ未
ダ入用相
濟不申候
間尚暫時
御貸付置
相成候様
致度候此
段御挨拶
旁御依頼
申候也

記
 一魯國條約一件 計四冊
 一彼理條約附錄再議一件 計四冊
 一米英露蘭四ヶ國通信諸約一件 壹冊
 以上合計九冊（留置倭分）

史料編纂掛

文書課長

大正四年三月拾六日接受

文書課長

大正四年三月十六日 起
同 年 月 日 附

文書第一四二號

主任

外務省文書課

大正四年三月拾七日 達

重慶市立文書課

史部編纂部

文書課長

重慶市立文書課

史部編纂部

重慶市立文書課

史部編纂部

重慶市立文書課

記

重慶市立文書課

史部編纂部

重慶市立文書課

以上各件 格九冊